資料１

福岡県リサイクル総合研究事業化センター3Rメンバーズ
（ふくおか3R メンバーズ）
設立について

資料1－1　設立趣意書

資料1－2　会則

資料1－3　役員名簿

資料1－4　会員名簿

参考：会員募集チラシ

資料１－１

福岡県リサイクル総合研究事業化センター3Rメンバーズ
（略称：ふくおか3Rメンバーズ）
設立趣意書

近年、環境問題の性質は大きく変容し、気候変動やプラスチックごみによる海洋汚染など、地球規模の危機であると同時に地域課題とも密接に関わる問題が生じています。

平成27年には、国連サミットにおいて持続可能な開発のための目標（SDGs）が、令和元年6月には、G20サミットにおいて「G20海洋プラスチックごみ対策実施枠組」が採択されるなど、国際協調の取組みが求められています。

また、欧州では、消費された資源を再生・再利用し続ける循環型の経済モデル「サーキュラーエコノミー（CE）」への転換に向けた動きが活発化しており、環境対策だけではなく、新ビジネスの創出やグローバル経済戦略の一環としても注目されています。

わが国では、平成30年に策定された第4次循環型社会形成推進基本計画において、環境的側面、経済的側面、社会的側面を統合的に向上させていく必要があるとして、ライフサイクル全体での資源循環や地域循環共生圏の形成に向けた目標が示されました。

福岡県においては、平成13年に、循環型社会の実現に向け、産学官民の共同研究及びその実践を支援する中核的な拠点として、リサイクル総合研究センター（（現）公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター（以下「センター」という。））を設立し、これまでに、123テーマの共同研究に取り組み、センターを中心とした産学官民のネットワークを構築するとともに、32テーマが事業化・実用化され、福岡県のリサイクル産業の育成及び循環型社会の形成に寄与してきました。

今後のリサイクル産業は、資源循環ビジネスとして大きく発展するチャンスであり、IoTやAIなどの新たな分野の技術を活用し、リサイクル技術・システムを高度化させ、経済合理性を高めていくことが重要となってきます。

また、消費活動や生産活動に伴う廃棄物の発生、回収、再資源化、再生資源の利用等の各段階全てを繋げた、効果的・効率的なシステムを構築することが必要であり、動脈・静脈に関わる全ての企業、研究者、技術者が連携して取り組むことが必要不可欠となっています。

そのため、センターを中心とした従来のネットワークを拡大・強化し、異業種間交流の促進により、互いに連携して資源の消費抑制と循環利用に取り組み、循環型社会の形成に資することを目的に、「ふくおか3Rメンバーズ」を設立します。

本会は、3Rに関わる産学官民のネットワーク組織として、会員とセンター及び会員相互の連携を強化し、共同研究や新ビジネスの創出を活性化し、ひいては地域産業の発展と循環経済への転換を目指します。

令和2年　1月17日

発起人一同

発起人

（産）（50 音順）

イオン九州株式会社	代表取締役社長	柴田　祐司
株式会社カステラ本家　福砂屋	取締役副社長	殿村　禎三
柴田産業株式会社	取締役会長	柴田　功治
株式会社新菱	取締役社長	江藤　俊郎
トータルケア・システム株式会社	代表取締役	長　武志
トヨタ自動車九州株式会社	取締役車両本部長	百瀬　英典
日産自動車九州株式会社	代表取締役社長	荒井　孝文
日本磁力選鉱株式会社	代表取締役社長	原田　信
株式会社ブリヂストン	九州生産本部長兼久留米工場長	入江　智祐
三井金属鉱業株式会社	金属事業本部　執行役員金属事業部長	中山　惠造
三菱マテリアル株式会社	執行役　環境・エネルギー事業本部長	山口　省吾

（学）

国立大学法人九州大学	総長	久保　千春
国立大学法人九州工業大学	学長	尾家　祐二
公立大学法人北九州市立大学	学長	松尾　太加志
学校法人福岡大学	学長	朔　啓二郎

（行政機関等）

福岡県	知事	小川　洋
北九州市長	市長	北橋　健治
大牟田市長	市長	関　好孝
公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター	センター長	中村　崇
公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター	名誉センター長	花嶋　正孝

資料１－２

福岡県リサイクル総合研究事業化センター3Rメンバーズ会則

(名称)
第1条　本会は、福岡県リサイクル総合研究事業化センター3Rメンバーズと称し、略称を「ふくおか3Rメンバーズ」とする。
(目的)
第2条　本会は、公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター（以下「センター」という。）との情報交換を密接にし、会員とセンター及び会員相互の連携・共同体制を構築することにより、会員の研究開発、事業の創出及び発展を促進し、循環型社会の形成に寄与することを目的とする。
(事業内容)
第3条　本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を実施する。
（1） 会員の交流
（2） 情報発信
（3） ビジネスマッチング
（4） 人材育成
（5） その他本会の目的を達成するために必要なもの
(会員)
第4条　本会は、第2条の目的に賛同する者により構成する。
2　本会の会員は、法人会員（企業、大学、団体等）、個人会員、特別会員（行政機関等）のいずれかとする。
(入会)
第5条　本会に入会を希望する者は、別途定める様式により会長に申し込みを行い、その承認を得なければならない。
(退会)
第6条　会員は、退会しようとするときは、会長に退会届を提出しなければならない。
2　会員の廃業、長期にわたる本会との連絡不通など、会長が正当と認める理由がある場合は、退会したものとみなすことが出来る。
(会費)
第7条　本会の会費は、当分の間、無料とする。
(役員)
第8条　本会に次の役員を置く。
（1） 会長　　1名
（2） 副会長　3名以内
（3） 理事　　4名以内
(選任)
第9条　役員は、会員の中から総会において選任する。
(職務)
第10条　会長は、本会を代表し、会務を総括する。

2　副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時又は会長が欠けた時は、会長があらかじめ指名した順序によって、その職務を代行する。

(任期)

第11条　役員の任期は2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2　補欠又は増員により選任された役員の任期は、前任者又は他の現任者の残任期間とする。

3　役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(会議)

第12条　本会に次の会議を置き、会長が招集する。

(1)総会

(2)役員会

(3)企画運営委員会

(4)その他必要な部会

(総会)

第13条　総会は、必要に応じて会長が招集し、開催する。

2　総会は、本会の事業計画、事業実績及び規約の改正等の重要事項について報告を行う。

(役員会)

第14条　役員会は、本会の事業及び運営に関する基本的事項について審議する。

2　役員会は、役員の 1/2 の以上の出席をもって成立する。

3　役員会の議長は、会長がこれにあたる。

4　役員会の議決は、出席役員の過半数をもってこれを決し、可否同数の場合は議長がこれを決する。

(報酬)

第15条　役員は無報酬とする。

(企画運営委員会)

第16条　事業の円滑な運営を行うために、本会に企画運営委員会を置く。

2　企画運営委員会の運営については別に定める。

(経費)

第17条　本会の運営に関する経費は、原則として、会費及びその他の収入をもってあてる。

(事務局)

第18条　本会の事務を処理するため、センターに事務局を置く。

附　則

(施行期日)

この会則は、令和2年1月17日から施行する。

資料１－３

ふくおか３Ｒメンバーズ役員　名簿

	氏名	所属 役職
会長	山口（やまぐち）　省吾（しょうご）	三菱マテリアル株式会社 執行役　環境･エネルギー事業本部長
副会長	柴田（しばた）　祐司（ゆうじ）	イオン九州株式会社 代表取締役社長
副会長	原田（はらだ）　信（まとこ）	日本磁力選鉱株式会社 代表取締役社長
理事	江藤（えとう）　俊郎（としろう）	株式会社新菱 取締役社長
理事	中山（なかやま）　惠造（けいぞう）	三井金属鉱業株式会社 執行役員　金属事業部長

令和元年度　ふくおか３Ｒメンバーズ会員名簿

資料１－４

令和２年１月１５日現在

NO	会員区分	分類	会員名
1	法人会員	企業	アミタ株式会社
2	法人会員	企業	アサヒプリテック株式会社
3	法人会員	企業	株式会社アステックペイントジャパン
4	法人会員	企業	株式会社麻生
5	法人会員	企業	株式会社ATGREEN
6	法人会員	企業	有限会社アリタサービス
7	法人会員	企業	ESD-Japan
8	法人会員	企業	イオン九州株式会社
9	法人会員	企業	株式会社イマムラ・スマイル・コーポレーション
10	法人会員	企業	株式会社ウッドプラスチックテクノロジー
11	法人会員	企業	株式会社NRS
12	法人会員	企業	大坪ＧＳＩ株式会社
13	法人会員	企業	株式会社大石物産
14	法人会員	企業	株式会社大潮
15	法人会員	企業	オオノ開發株式会社
16	法人会員	企業	オリエンタル白石株式会社福岡支店
17	法人会員	企業	株式会社加来野製作所
18	法人会員	企業	佳秀工業株式会社
19	法人会員	企業	兼定興産株式会社
20	法人会員	企業	株式会社紙資源
21	法人会員	企業	北九州アッシュリサイクルシステムズ株式会社
22	法人会員	企業	株式会社キューヘン
23	法人会員	企業	九州メタル産業株式会社
24	法人会員	企業	九電みらいエナジー株式会社
25	法人会員	企業	共栄環境開発株式会社
26	法人会員	企業	くろがね工業株式会社
27	法人会員	企業	株式会社クリーンセンター
28	法人会員	企業	小倉合成工業株式会社
29	法人会員	企業	コヨウ株式会社
30	法人会員	企業	株式会社サイム
31	法人会員	企業	株式会社坂本工業
32	法人会員	企業	株式会社サナース
33	法人会員	企業	株式会社サニックス
34	法人会員	企業	山九株式会社
35	法人会員	企業	株式会社ジェイ・リライツ
36	法人会員	企業	株式会社ジェヌインアールアンドディー
37	法人会員	企業	柴田産業株式会社
38	法人会員	企業	株式会社新菱
39	法人会員	企業	株式会社セフテク
40	法人会員	企業	大電株式会社

令和元年度　ふくおか３Ｒメンバーズ会員名簿　資料１－４

令和２年１月１５日現在

NO	会員区分	分類	会員名
41	法人会員	企業	有限会社谷田建設
42	法人会員	企業	楽しい株式会社
43	法人会員	企業	株式会社チクマ
44	法人会員	企業	株式会社千草
45	法人会員	企業	株式会社中央環境
46	法人会員	企業	株式会社都市資源開発
47	法人会員	企業	凸版印刷株式会社
48	法人会員	企業	株式会社TRES
49	法人会員	企業	西日本オートリサイクル株式会社
50	法人会員	企業	株式会社西日本開発
51	法人会員	企業	日本技術開発合同会社
52	法人会員	企業	日本ベントナイト工業株式会社
53	法人会員	企業	日本磁力選鉱株式会社
54	法人会員	企業	有限会社野田商店
55	法人会員	企業	野坂建設株式会社
56	法人会員	企業	株式会社博水
57	法人会員	企業	株式会社林田産業
58	法人会員	企業	株式会社福岡銀行
59	法人会員	企業	株式会社フコク
60	法人会員	企業	株式会社マサエイ水産加工
61	法人会員	企業	株式会社マルミツサンヨー
62	法人会員	企業	まるは油脂化学株式会社
63	法人会員	企業	株式会社丸和技研
64	法人会員	企業	三井Ｅ＆Ｓ環境エンジニアリング株式会社
65	法人会員	企業	三井金属鉱業株式会社
66	法人会員	企業	三菱マテリアル株式会社
67	法人会員	企業	ミラクルグリーン株式会社
68	法人会員	企業	森特許商標事務所
69	法人会員	企業	株式会社Ｙｕ－ｋｉ
70	法人会員	企業	リックス株式会社
71	法人会員	大学	国立大学法人九州工業大学
72	法人会員	大学	学校法人九州産業大学
73	法人会員	大学	国立大学法人九州大学
74	法人会員	大学	学校法人中村学園大学・中村学園大学短期大学部
75	法人会員	大学	学校法人福岡工業大学
76	法人会員	一社	一般社団法人福岡県フードバンク協議会
77	法人会員	公益	公益財団法人大牟田市地域活性化センター
78	法人会員	公益	公益財団法人北九州観光コンベンション協会
79	法人会員	公益	公益財団法人北九州国際技術協力協会
80	法人会員	公益	公益財団法人九州経済調査協会

令和元年度　ふくおか３Ｒメンバーズ会員名簿

資料１－４

令和２年１月１５日現在

NO	会員区分	分類	会員名
81	法人会員	公益	公益社団法人福岡県産業資源循環協会
82	個人会員	個人	北九州市立大学　　伊藤　洋
83	個人会員	個人	北九州市立大学　　松本　亨
84	個人会員	個人	北九州市立大学　　藤山　淳史
85	個人会員	個人	九州工業大学　　坪田　敏樹
86	個人会員	個人	九州工業大学　　安藤　義人
87	個人会員	個人	九州大学　　松元　賢
88	個人会員	個人	福岡工業大学　　田島　大輔
89	個人会員	個人	福岡大学　　樋口　壮太郎
90	個人会員	個人	福岡大学　　鈴木　慎也
91	個人会員	個人	福岡大学　　八尾　滋
92	個人会員	個人	山口大学　　李柱国
93	特別会員	市町村	飯塚市
94	特別会員	市町村	大木町
95	特別会員	市町村	大牟田市
96	特別会員	市町村	北九州市
97	特別会員	市町村	八女市
98	特別会員	県機関	福岡県工業技術センター
99	特別会員	県機関	福岡県農林業総合試験場資源活用研究センター
100	特別会員	県機関	福岡県農林業総合試験場筑後分場
101	特別会員	県機関	福岡県保健環境研究所

（５０音順）

ふくおか３Ｒメンバーズは、会員間のネットワークを拡大・強化し、異業種間交流の促進により、互いに連携して資源の消費抑制と循環利用に取り組み、循環型社会の形成に資することを目的に設立されます。

令和2年1月設立予定

会費無料

ふくおか発
３Ｒオープンイノベーション

ふくおか3Rメンバーズ

会員募集

ふくおか３Ｒメンバーズの主な活動

〈情報提供〉

3Rに関する新規ビジネスや企業経営戦略等の検討、支援事業の活用の検討に必要な情報を提供します

1）講演会
先駆的企業、研究者や国県等の政策動向について紹介する講演会や先導的な取り組みを行う企業への見学会を開催します

2）メールマガジンの配信
国や県等の政策情報、会員の事業内容、福岡県リサイクル総合研究事業化センターの事業情報を配信します

3）会員情報の提供
会員企業や研究者のニーズ・シーズをデータベース化してホームページで情報提供します

〈ビジネスマッチング〉

課題解決（研究開発）やビジネスパートナー探し、企業PRによる顧客開拓、販路拡大を支援します

1）ニーズ・シーズ発表会
企業及び研究者のニーズ・シーズについて発表します

2）展示会出展支援
開発したリサイクル製品、技術、システムの展示会出展費用を助成します

〈交流支援〉

新たなビジネスや研究開発の発想を生み出します

1）交流会
講演会やニーズ・シーズ発表会と併せて、異業種間の交流を深めるための交流会を開催します

福岡県リサイクル総合研究事業化センターの支援制度との連携

◇研究会　金額100万円程度／年　期間最大2年
◇共同研究プロジェクト　金額最大1,000万円／年　期間最大3年
◇コーディネーターによる個別相談・訪問
◇研究成果発表会
◇環境系展示会への出展

会員の連携・共同体制の構築

共同研究の活性化

資源循環ビジネスの創出・発展

ふくおか３Ｒメンバーズ事務局

（公財）福岡県リサイクル総合研究事業化センター内

☎ 093-695-3068　E-mail:3r-members@recycle-ken.or.jp

近年、環境問題は大きな変革期を迎えています。欧州で始まった循環型の経済モデル（サーキュラーエコノミー）への転換の流れは、我が国のリサイクル産業にとっても、資源循環ビジネスとして大きく発展するチャンスとなります。IoTやAIなどの新たな分野の技術を活用し、リサイクル技術・システムを高度化させ、経済合理性を高めていくことが重要となってきます。

また、消費活動や生産活動に伴う廃棄物の発生、回収、再資源化、再生資源の利用等の各段階全てを繋げた、効果的・効率的なシステムを構築することが必要であり、動脈・静脈に関わる全ての企業、研究者、技術者が連携して取り組むことが必要不可欠となっています。

このような認識のもと、（公財）福岡県リサイクル総合研究事業化センターを中心とした従来のネットワークを拡大・強化し、異業種間交流の促進により、互いに連携して資源の消費抑制と循環利用に取り組み、循環型社会の形成に資することを目的に、「ふくおか3Rメンバーズ」を設立します。

令和2年1月の設立に向けて、ふくおか3Rメンバーズの会員（賛同者）の募集を開始します。

ふくおか3Rメンバーズでは、3RやSDGsに係る国や企業等の最新情報の提供や、会員同士の交流会の開催等を通じて、3Rに係る新規事業の創出、共同研究やビジネスパートナー探しを支援してまいります。

会員　法人会員（企業・大学・団体 等）、個人会員、特別会員

令和2年1月 設立記念式及びニーズ・シーズ発表会を開催の予定

【お問合せ】　ふくおか３Rメンバーズ事務局

北九州市若松区ひびきの2−1　産学連携センタービル4F　（公財）福岡県リサイクル総合研究事業化センター内（安武・竹中）

TEL：093-695-3068　FAX：093-695-3066　E-mail：3r-members@recycle-ken.or.jp　URL https://www.recycle-ken.or.jp/

ふくおか3Rメンバーズ入会申込書

ホームページからも申込みができます

企業(団体)名	ふりがな	代表者名	ふりがな
所在地	〒		
業種	◇農業・林業　◇漁業　◇鉱業・採石業・砂利採取業　◇建設業　◇製造業　◇情報通信業 ◇運輸業・郵便業　◇電気・ガス・熱供給・水道業　◇卸売業・小売業　◇金融業・保険業 ◇不動産業・物品賃貸業　◇学術研究・専門、技術サービス業　◇宿泊業・飲食サービス業 ◇生活関連サービス業・娯楽業　◇教育・学習支援業　◇医療・福祉　◇複合サービス事業 ◇サービス業（他に分類されないもの）　◇公務　◇その他（　　）		
部署・役職		氏名	ふりがな
電話番号		E-mail	メールマガジンを配信させていただきます
FAX番号		会社URL	
通信欄			

ご記入いただきました情報につきましては、ふくおか３Rメンバーズと会員企業、あるいは企業会員同士の連携などに利用させていただきます。